

平成30年8月30日(木) 白川町 発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
企画課	商工観光係	西野	白川町役場 0574-72-1311 内線 234 FAX 0574-72-1317

メ〜テレと白川町・大垣市・中津川市・飛騨市と協力して

岐阜県移住促進ドラマを制作します

メ〜テレ（名古屋 テレビ 放送）は、昨年4月クールに放送し好評だった「岐阜にイジュー！」をパワーアップ！舞台を拡大して新しい角度から地方移住をテーマにドラマを制作します。昨年の「岐阜にイジュー！」を見て、ロケ地となった白川町への問い合わせが約30件あり、実際に移住を決めた方も2世帯！そんな「移住」を、メ〜テレは今年もドラマで熱く熱く応援します！

舞台はこちらも“暑さ”で話題の岐阜県にある、大垣市・飛騨市・中津川市・白川町の4市町です。

【番組の概要】

ドラマでは、古民家をリフォームしたい女性と、岐阜に移住してカフェをオープンしたい優柔不断な男性が、互いに協力しながら4つの町を周り、各地の移住者や住民たちと交流して、その土地に移住することと真剣に向き合います。舞台となる4市町の全面協力体制のもと、メ〜テレならではの地域密着ドラマとして、実際に現地に住んでいる移住者の方々も多数登場！ドキュメンタリータッチのやりとりが、作りモノのドラマには無い“リアリティ”を生み出します！

地元の最新情報をベースに“移住の本質”に迫る地域密着・岐阜県応援ドラマ！この秋放送です。

- タイトル：未定（全10話）
- 放送時期：2018年秋
- 放送エリア：東海地区ローカル（愛知・岐阜・三重）
- 製作著作：メ〜テレ
- キャスト：8/31に公開

◆白川町の移住・定住サポートについて

白川町では、空き家相談をはじめ移住・定住などの相談窓口として、平成27年4月に「移住・交流サポートセンター」を設立。空き家バンクの運営や田舎暮らし体験住宅の管理・運営、移住者交流会の開催など、移住促進に関する業務を行っています。

また、専任の空き家相談士が、空き家に関する疑問や悩みに対応しています。

●白川町移住・交流サポートセンター（白川町役場 企画課地域振興係内）

電話 0574-72-1331（直通）

◆支援制度の紹介

①移住者支援

空き家の購入や賃貸にかかる費用の補助のほかに、改修についても負担軽減できるよう支援を行っています。

●中古住宅補助

- ・改修・・・改修費用の1/2補助（上限50万円）
- ・賃貸・・・家賃の1/2補助（上限1万5千円/月）
- ・購入・・・購入費用の1/2補助（上限50万円）

②子育て支援

白川町では子育てがしやすい環境づくりを目指し、妊娠から子どもが成長するまでさまざまなサポートで子育てを応援します。

- 妊娠合同・乳幼児学級の開催（0歳～保育園入園前の親子の交流、勉強会）
- 保育料無料化（保育園を利用する3歳以上の子どもの保育料が無料）
- 子ども医療費の助成（中学校卒業までの児童生徒にかかる医療費が無料）

◆田舎暮らし体験住宅 どさない（白川弁で心配ないよの意味）

白川町に移住を考えている人の方にお試し体験住宅を2軒用意しています。この体験住宅には生活家電や必要最低限の生活用品が揃っているので、住宅探しや仕事探しの拠点にするなど移住の準備期間に利用していただけます。

●入居期間 3か月（1か月 3万円）

●所在地 三川、切井

◆平成27年～29年の移住者数

●白川町受入数

年	世帯数	移住者数
平成27年	7	15
平成28年	17	30
平成29年	13	35
計	37	80

●移住前の住居地

岐阜	16人、43%
愛知・三重	10人、27%
関東	10人、27%
その他	1人、3%

●移住地区

黒川	11人、30%	白川北	7人、19%	佐見	2人、5%
蘇原	11人、30%	白川	6人、16%		